**放射線治療　患者紹介チェックシート**

　放射線治療の適応がある患者でも、状況によっては、放射線科ではなく、それぞれのがんの担当科を受診していただきたい場合があります。放射線科を受診後に他科に回っていただくのは患者の負担が大変大きく、可能な限り、受診予約の段階で振り分けを行いたいと考えます。

以下のような情報を踏まえて振り分けを判断します。該当する項目をチェックの上、FAX してください。判断が難しい場合は、放射線科（治療外来）まで、お電話でご相談下さい。

|  |
| --- |
| * 以下の場合には、放射線科での受け入れが困難です。それぞれのがん・原疾患の担当診療科を受診していただきます。   放射線治療以外のがん治療も依頼したい／放射線治療後の治療・管理全般を依頼したい  患者・家族が、放射線治療後は紹介元に戻って管理をうけることを希望していない  入院管理の必要な病状である／転院が必要 |
| 病棟での複雑な管理は不要だが、ADL や交通の問題で外来通院できず、入院で治療を受けたい   * 入院の必要な患者は、原疾患担当科への紹介をお願いしておりますが、病棟管理が簡単なものであれば、放射線科で直接受け入れる場合があります。 * **事前にお電話でご相談ください**。 |
| * 診察の結果、放射線治療よりも優先すべき治療があると考えられる場合、あるいは判断が難しい場合   + どのように対応すべきか、ご指示ください。   貴院の判断を仰ぐこととして、一旦お返しする。  当院の臓器担当科を受診してもらい、そちらの意見を聞いたうえで、患者さまと相談する。  　（放射線治療以外を選択された場合、当院の臓器担当科に紹介する可能性が高いと思われます） |

放射線治療の内容や適応を決定するには、以下のような情報が重要です。診療情報提供書本文に、該当する情報を記載するか、何らかの形で追記して下さい。（書けるものだけで結構です）

|  |
| --- |
| 診断： |
| 組織型： |
| 治療目的：（根治／予後改善／症状緩和） |
| 主訴／症状： |
| 使用中のがん関連薬剤： |
| 放射線治療後に予定されている治療／投薬： |
| I.C. 内容について把握すべきこと： |
| 心理面／身体面で、特に配慮を要すること： |
| **仰臥位**で30分の安静保持が可能か：（臥床可能でも、疼痛で側臥位しかとれない例がよくあります） |
| 現病歴／既往・基礎疾患： |

尚、受診の際には、直近の CT など、画像検査のデータを持参させるよう、お願いします。

天理よろづ相談所病院　地域医療連携室（FAX：0743-63-6158）／放射線科　治療外来（内線：8805）